

I 入試制度

1 募集定員

募集定員(100名)

一般選抜		学校推薦型選抜	社会人選抜
前期/70名	後期/5名	25名	若干名

2 入学者選抜試験日程

選考区分		出願期間※	試験日	合格発表
一般選抜	前期	1月22日(月) ~ 2月2日(金)	2月25日(日)	3月5日(火)
	後期		3月12日(火)	3月21日(木)
学校推薦型選抜		11月1日(水) ~ 11月7日(火)	11月18日(土)	12月12日(火)
社会人選抜				

※出願書類は出願期間中必着となります。

Ⅱ 学校推薦型選抜

1 公募推薦

方式	定員
公募推薦	25名

2 出願資格

次の(1)から(4)のすべてに該当し、かつ学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校の校長が責任をもって推薦する人

(1) 次のいずれかに該当する人

ア **神奈川県内又は東京都内**(以下「指定地域」という)の高等学校又は中等教育学校を**令和5年3月に卒業した人**、もしくは**令和6年3月卒業見込の人**

イ **川崎市の住民**(※)で上記指定地域以外の高等学校又は中等教育学校を令和5年3月に卒業した人、もしくは令和6年3月卒業見込の人

※「川崎市の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは本人からみて1親等である親族のいずれかが令和5年4月1日以前から引き続き川崎市内に住所を有する人をいいます。

2 出願資格(続き)

(2) 調査票の全体の評定平均(※)が3.8以上の人

※全体の評定平均とは、全ての教科・科目の評定の合計数を全ての評定数で除した数値(小数点第2位を四捨五入)をいう。

(3) 入学を許可された場合に必ず入学する人

(4) 卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

3 選抜方法

- 本学が実施する個別学力検査等（**個人面接・小論文**）
 - 本学を志す理由を記載した**志願書**
 - **調査書**
- により総合的に選抜します

小論文は所要時間 80分
800字程度の文章を書くことを求めます

Ⅲ 社会人選抜

1 出願資格

次の(1)から(5)の**すべて**に該当する人

(1) 次のア～ウのいずれかに該当する人

ア 学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校を卒業した人

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した人

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人

(2) 令和6年4月1日において年齢が満23歳以上の人

(3) 出願時に社会人としての職務経験を1年以上、かつ週30時間以上の労働時間を有する人

(4) 入学を許可された場合に必ず入学する人

(5) 卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

2 選抜方法

- 本学が実施する個別学力検査等（**個人面接・小論文**）
- 本学を志す理由を記載した**志願理由書**により総合的に選抜します

小論文は、所要時間 80 分

800 字程度の文章を書くことを求めます。

IV 一般選抜

1 選抜方法

- 大学入学**共通テスト**
- 本学が実施する個別学力検査等（**個人面接・小論文**）
- 本学を志す理由を記載した**志願書**
- **調査書**

により総合的に選抜します

小論文は所要時間 80分
800字程度の文章を書くことを求めます

2 大学入学共通テスト

○前期日程

大学入学共通テスト 指定する教科・科目		
教科	科目名称	
国語	「国語」(近代以降の文章)	必須
外国語	「英語」(リーディング・リスニング)	必須
地理歴史・公民 数学・理科	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、 「情報関係基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	1科目 選択
	もしくは、 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」	2科目 選択

- 「選択科目」について必要科目数以上受験した場合は、最高得点の1科目を合否判定に使用する。ただし「基礎」の付く科目は、2科目の合計点を1科目の得点とみなす。

○後期日程

大学入学共通テスト 指定する教科・科目		
教科	科目名称	
国語	「国語」(近代以降の文章)	必須
外国語	「英語」(リーディング・リスニング)	必須
数学	「数学1・数学A」	必須
地理歴史・公民 数学・理科	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	1科目 選択
	もしくは、 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」	2科目 選択

- 「選択科目」について必要科目数以上受験した場合は、最高得点の1科目を合否判定に使用する。ただし「基礎」の付く科目は、2科目の合計点を1科目の得点とみなす。

3 一般選抜における二段階選抜について

一般選抜(前期・後期)において、募集定員に対して出願者数が大幅に超過した場合は、次のとおり二段階選抜を実施します。

試験区分	募集定員	二段階選抜 実施倍率	第1次選抜合格者数 (予定)
一般(前期)選抜	70名	4.0倍	280名
一般(後期)選抜	5名	20.0倍	100名

- ※ 第1次選抜は、大学入学共通テストの成績をもとに実施します。
- ※ 二段階選抜実施時の第1次選抜合格者の発表は、令和6年2月9日(金)に本学公式ホームページにて行います。
- ※ また、第1次選抜の結果、不合格となった方には、入学選考料(17,000円)の一部(13,000円)を返還いたします。返還に係る手続きについては、第1次選抜合格者発表の際に本学公式ホームページにてご案内いたします。

4 判定

○前期

大学入学共通テスト			個別学力検査等	
国語	外国語(英語)	選択科目	小論文	面接・書類選考
100点	100点	100点	段階評価	段階評価

○後期

大学入学共通テスト				個別学力検査等	
国語	外国語(英語)	数学	選択科目	小論文	面接・書類選考
100点	100点	100点	100点	段階評価	段階評価

- 前期、後期共に、外国語(英語)の配点は次の通り

リーディング(100点満点)×0.5倍+リスニング(100点満点)×0.5倍=100点

V 特待生の選抜について

1 目的

入学試験において優秀な成績を上げ、かつ将来への目的やビジョンを明確に持つ学生の、大学前半における看護教育の基礎的教育課程を集中して取り組める環境作りを目的として特待生制度を設けています。

2 特待生制度詳細

特待生枠	5名
対象者	<ul style="list-style-type: none">・一般選抜（前期）合格者・学校推薦型選抜合格者かつ出願時にその意思を示した者
給付期間	入学後2年間
給付金額	入学金と2年間の授業料（最大 1,353,600円）
選抜方法	一般選抜（前期）における成績上位5人までを認定

3 学校推薦型選抜受験者について

- (1) 学校推薦型選抜の受験者も、特待生選抜に申し込むことができます。
- (2) 出願方法について
 - ①学校推薦型選抜出願時に、願書内の特待生選抜申込欄に○をして提出
 - ②一般選抜（前期）日程に指定する大学入学共通テストの科目を受験
 - ③受験後、特待生選抜申込書に大学入学共通テストの受験番号を記載して提出
- (3) 選考方法
一般選抜（前期）と同様
ただし、個別学力検査等（小論文・面接）については、学校推薦型選抜時の判定を使用
- (4) その他
 - ①学校推薦型選抜出願者で特待生選抜に出願する場合、別途入学選考料は発生しません。
 - ②特待生として認定された場合、入学料及び授業料相当額を後日給付します。
 - ③特待生選抜（一般選抜）の成績については、学校推薦型選抜の合格可否に影響しません。